

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもデイサービス にじのとびら		
○保護者評価実施期間	令和7年12月1日		～ 令和7年12月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27名	(回答者数) 18名
○従業者評価実施期間	令和8年1月5日		～ 令和8年1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数) 8名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月1日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用児童が幼稚園、小学生、中学生、高校生と様々な年齢の児童があり、異年齢との関わりが多い事	集団遊びをメインに他児や職員と関われる時間が多く、人との関わりに不安がある児童でも少しずつ集団の輪の中に入りやすい環境を作っています	体育館や外出行事やイベントなど、さらに活動の幅を広げていきたいです
2	外出行事などを通して利用児童の「やりたい」を実現しやすい事	行事や好きなおやつアンケートを実施することにより、自分の気持ちや要望を伝え、実現しやすい工夫をしています	社会科見学や交通機関の利用を通して、今後のスキルアップに繋げていきたいです
3	Instagramや通信、報告書を使って、保護者にもにじのとびらでの過ごし方を想像しやすい事	送迎時の引継ぎだけではなく、それぞれの保護者が見やすい媒体（Instagram、面談、報告書など）を使用しています	保護者行事も計画にたて、保護者交流の場も設けます

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所の建物の大きさや部屋数により、個別支援の限度がでてしまう事	建物の構造上の要因がある	利用児童や職員配置、活動内容を工夫をし、安全に考慮して実施していく必要がある
2	送迎車や下校時間の関係上、学校と自宅送迎の範囲に制限がかかってしまう時がある	送迎時間と場所により、送迎の範囲が限られてしまう	系列店舗や保護者送迎も取り入れ、時間に余裕をもって送迎の予定を組んでいます
3			